

自転車の衝撃静止装置「スーパーシートポスト」

自転車のシートを常に水平に保ち、上下にクッション作用をして快適な乗り物にする装置。大衆車から高級車まで取付け可能で、電動アシスト自転車に取り付ければその効果は大きい。

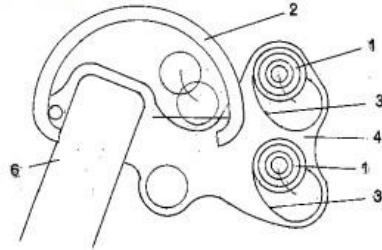
自転車はほぼ完成されている製品ではあるが、ほとんどすべての人はお尻が痛くなるのを我慢しながら乗っているのが実情である。

脱炭素社会・省エネ時代を迎えた今日、コロナ禍も相まって自転車は時代に対応した乗り物として見直され、通勤・通学用の手段として使用され始めている。こうした動きの中で自転車の後付け部品、特に走行中の快適性が得られるパーツの開発気運も盛り上がりを見せている。

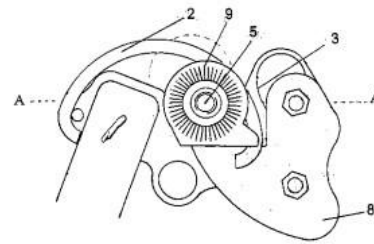
自転車の衝撃静止装置は、衝撃で上下運動する曲面を移動する2個のベアリングを横方向に引張る半円型の引きばねから構成される。反発力の変位量がゼロから変化して強くなり、例え凄まじい衝撃を受けてもベアリングは曲面の途中で半円型の引きばねによって引き止められて静かに止まり、反比例する反発力も静かに戻るようになる。走行中にお尻が痛くなるのが解消される。

概要  
・  
品  
質  
・  
性  
能

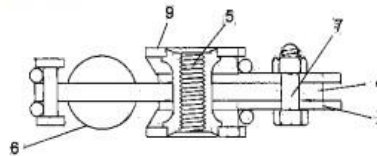
【図1】



【図1】 衝撃で上下する部材と、バネと、ベアリングと、曲面図、  
【図2】



【図3】



【図2】 自転車の、衝撃を受けた時の、側面図、  
【図3】 自転車の、衝撃を受けた時の、装置の、断面図、  
【符号の説明】

- 1、ベアリング
- 2、半円型のバネ
- 3、ベアリングの通る曲面
- 4、ベアリングを、はめ込む部材
- 5、サドルを、取り付ける、ネジを設けた部材
- 6、自転車に、取り付ける、パイプ
- 7、ベアリングを、取り付ける、シャフト
- 8、ベアリングの、左右に取り付ける部材
- 9、サドルを、取り付ける、菊模様のスプリッドメ
- A、断面図

用途 ①自転車

技 ① 形態 特許実施権供与  
術 ② 相手先 企業規模問わない  
移 (業種：通販、多角経営・新規参入)  
転 ③ 地域 国内・海外いずれでもよい

実用化・情報 [試作・実験] 未了  
[製造・販売実績] 無し  
[技術情報の提供] 特許公報、  
その他 (開放特許情報番号等)  
[情報提供者] 大浦緩撃開発  
代表 大浦 昇次郎  
[連絡先] (公財) りそな中小企業振興財団  
TEL 03-3444-9541 FAX 03-3444-9546

特許等 特許番号：特許第7130707号  
登録日：令和4年8月26日  
特許権者／発明者：大浦 昇次郎  
名称：衝撃静止装置